



12.25へ世界が踊る

今やサッカーの応援にレプリカユニホームを着て行くのは常識になった。ホームで行われる

日本代表の試合は、スタンドが青一色で埋め尽くされることもしばしば。競馬場でも、そんな光景が見られる日が近づいているのかもしれない。

3月からレプリカ勝負服を発売した。すべてオーナー公認で、

フ法人馬主のものまで10種類ほどがそろっている。

500円)が加わるや、一気に1番人気の商品となった。2カ

## 勝負服も空飛ぶ勢い売り上げトップ

れ筋だった黄色と黒の縦じまの社台サラブレッドクラブモデルのトータル販売枚数をあっさりと上回った。3冠を達成した菊花賞後から注文が急増し始め、先週あたりも「有馬記念に着て行きたい」というファンから問い

合わせが続いたという。代表取締役の戸谷正和氏(26)は「自分がファンだったら欲しいと思うものを作っている。競馬を賭け事としてだけでなく、スポーツとしてとらえるファンが増えてくれたらいいですね。」

去年と今年の売れ行きの違いからもディーパインパクト人気の影響を感じます」と話す。黒・黄銅歯形、青袖のインパクト勝負服を着て来場すれば、あなたも武豊の気分が味わえる？

【高木一成】